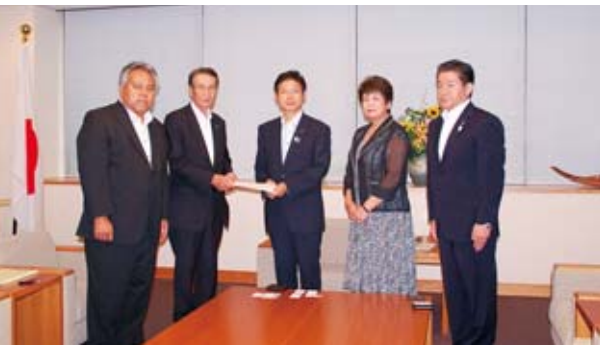


政府関係機関へ要望書を提出 11項目の実現と非核三原則の遵守

市と市議会は7月24日、基地問題全般にわたる要望書を防衛省や外務省など政府関係機関に提出しました。

行政面積の18%弱を占める厚木基地の存在は、本市のまちづくりの阻害要因となつてはいるばかりでなく、航空機騒音や墜落の不安など、市民生活に大きな影響を与えています。また、本年1月に防衛省から、日米ロードマップに示された空母艦載機の移駐時期が、平成29年頃に遅延すると説明がありましたが、移駐は空母艦載機の騒音に長年苦しめられてきた市民の悲願であり、到底許されるものではありません。さらに、米軍人などによる事件・事故が依然として発生している中で、締結後50年も改正さ



れていない日米地位協定については、実際の運用に照らして、抜本的な見直しが必要で、こうしたことから、早期返還を基本姿勢としつつ、騒音対策をはじめとする次の11項目の速やかな実現と非核三原則の遵守などを強く要望しました。

- 1 基地の整理・縮小・返還①超過密化の中の基地の移転②恒常的使用のない施設などの即時返還
- 2 在日米軍再編協議の最終合意事項の早期・着実な実施①一日でも早い空母艦載機移駐の実施②硫黄島に替わる恒常的訓練施設の確保
- 3 騒音対策①離着陸訓練の禁止②空母の横須賀滞在中に繰り返される訓練の硫黄島での実施③22時以降(深夜)の飛行の厳禁④基地周辺地域でのヘリコプターの継続的な巡回飛行の禁止⑤厚木飛行場周辺の航空機の騒音軽減措置の全面的見直し⑥学校行事や入学試験時期のほか、市民行事が実施される日の飛行活動の禁止
- 4 市民の安全対策①航空機の十分な整備・点検、パイロットの安全教育の徹底
- 5 住宅防音工事①市内全域を対象区域に指定②建築年次制限の撤廃③工事希望者全戸の速やかな実施④空気調和機器機能復旧工事の速やかな実施⑤防音建具機能復旧工事の対象年次の引き上げと速やかな実施
- 6 防音施設の維持管理費①すべての防音施工施設の維持管理費の助成②太陽光発電システムの導入
- 7 NHK放送受信料の助成①放送受信料の市内全域助成
- 8 電気通信役務料金の助成①電話料金への定額助成
- 9 防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づく対策事業①関連事業予算の増額、申請事業の完全採択と全額国庫負担の実現②民生安定施設改修工事の助成措置の拡充③航跡観測システムの設置・騒音測定費用に対する助成
- 10 基地交付金・調整交付金の交付額の引き上げ①対象資産に対する固定資産税相当額の交付②地方税の非課税措置による税制上の損失の全額補てん
- 11 第二種区域指定に伴う財源補てん・適正な維持管理①第二種区域の指定に伴う固定資産評価額の下落と移転に伴う市税などの減収に対する財源補てん②移転跡地の適正な維持管理③無償使用許可の柔軟な対応

と飛行方法などの再検討②米軍人などによる事件事故の再発防止と綱紀粛正の徹底③基地内での調整池の早期完成④基地開放時の交通対策

くらしの消費生活相談

劇場型の買え買え詐欺に注意

「突然、A社から『緑色の封筒が届いていないか』と電話があり、『届いていない』と答えると、『届いたらぜひうちに買い取らせてほしい』と言われた。その後、B社から緑色の封筒が届き、中を見るとB社の社債のパフレットと購入申込書が入っていた。その後、またA社から電話があり、『B社はエネルギー関連の将来有望な会社だ。B社の社債が欲しい人は大勢いるが、パフレットを受け取った人しか購入できない。代わりに購入してくれたら、うちが倍の値段で買い取る』と言われた。A社のお話を信用してよいか。消費生活センターには、このような複数の会社が登場して社債などを購入させる『買え買え詐欺』の相談が多く寄せられています。『倍額で買い取る』『謝礼をする』などと言われますが、実際に消費者が利益を得られたケースは確認されていません。『封筒が届いた人しか買えないので、あなたの名義を貸してほしい』と言われ、曖昧に返事をしていたら勝手に自分名義で契約されてしまい、代金を請求された』などという新しい手口も見られます。今の時代に、寸時にお金を増やせるような都合の良い話はありません。このような勧誘を受けたら、『興味がありません』ときっぱり断りましょう。何か不安に思うようなことがあれば、同センターに相談してください。

同センター ☎70・3335。

【要望先】

- 内閣総理大臣
- 外務大臣
- 財務大臣
- 総務大臣
- 防衛大臣
- 内閣官房長官
- 日本国駐在アメリカ合衆国大使など

【騒音の苦情受け付けなど】

- 日米安全保障条約や米軍基地について▽外務省北米局日米地位協定室 ☎03・3580・3311(代)▽騒音全般▽防衛省広報室 ☎03・3268・3111(代)
- 南関東防衛局報道室 ☎045・211・7129(夜間、休日) ☎045・211・7386
- 座間防衛事務所 ☎046・2661・4332
- 海上自衛隊厚木航空基地 ☎78・8611(代)▽米海軍厚木航空施設渉外部 ☎78・2664(留守番電話などによる対応となる場合があります)

市ホームページに航空機騒音苦情受付フォームを掲載しています(市政情報↓計画・政策↓厚木基地↓航空機騒音問題)。市役所・寺尾いずみ会館・南部ふれあい会館・各地区センターにある苦情受付用紙や電話でも受け付けます。

きらめき市民活動

まちかど特派員レポート 河野 実

松ヶ丘ナーサリー まつぼっくり

園 折原 ☎78・2846

▲馬~ケット

▲幼児教室

「ナーサリー」とは『育児室』と『苗代』という二つの意味があります」と代表の折原さん。寺尾中の住宅地の中で緑いっぱいのお庭が広がっているのは、40年の幼稚園経験を経て、その土地と施設が大切に活用されているからに他なりません。「まつぼっくり」は「子どもたちは楽しさを感じ、大人たちはほっとした気持ちになれる、みんなが集まることのできる場所作り」を目指しているそうです。

5月26日は「動物と親子のふれあい・馬~ケット」と銘打って、ポニー乗馬や小動物とのふれあい、手作り品の販売などが、和やかに開催されました(きらめき補助金交付事業)。馬に乗ってお庭をひと回りしたり、ヤギにニンジンを食べさせたりの経験は、なかなかできるものではありません。このほか、絵本の読み聞かせ、子どもネット、気功教室、ひとみ座人形劇講演など年間行事は目白押しです。

毎週木曜日の幼児教室にもお邪魔しました。0歳~3歳児と母親が7、8組集まり、庭で自由に遊んでいます。子どもはみんなはだし。これが「親子教室」とのこと。室内にもさまざまな遊具が用意されています。参加した母親は「親が手を出さず、口も出さず、好きなように遊ばせ、子どもは自然に他の子と遊びながら学んでいく。そのほっとする空気がいい。折原さんとの会話の中にもいろいろなヒントがあり勉強になります」と楽しそうに語ってくれました。とても特色ある魅力的な子育て支援の場だと感じました。